

オリジン

オリジン…稲の学術名「オリザ・サティヴァ」に、人を意味する「ジン」を合わせました。

随時更新! HP: <http://www.ja-mg.or.jp> Facebook: <https://www.facebook.com/ja.miyagi.chuokai/>

発行:宮城県農業協同組合中央会
〒980-0011
仙台市青葉区上杉1-2-16
Tel.022-264-8245
制作:日本農業新聞

遠田郡涌谷町に広がるハウス群。この中で(有)氏家農場は小ねぎ(写真中央)やみず菜(写真左上)などを約20haで栽培しています



(有)氏家農場の小ねぎ



第49回日本農業賞

氏家農場(町)が「特別賞」を受賞

宮城から「ねぎ王国」を目指して 先進的経営で産地を牽引

遠田郡涌谷町の(有)氏家農場が、第49回日本農業賞個別経営の部で「特別賞」を受賞しました。氏家農場は平成18年(2006年)に発

足。代表取締役の氏家靖裕さんを中心に、兄弟や家族の力を結集し、小ねぎやみず菜などの生産を行っています。

涌谷町は水田単作地帯でしたが、JA部会や同農場が中心となり、現在は関東以北最大級の「小ねぎ・青ねぎ産地」へと発展しています。同農場の先進的な取り組みをご紹介します。

先進的生産技術と供給安定化

地下水位制御システム「FOEAS(フォアス)」の導入により、水管理の課題を克服し、青ねぎ生産技術の向上と大規模化を実現させました。また、小ねぎの収穫は抜き取りによらず、可食部位(茎葉)のみを収穫する「刈り取り方式」を採用。年3回収穫することで、生産性と生産量を向上させ、業務用加工用の需要にも対応しています。さらに、契約栽培においては安定供給が求められるため、全国のねぎ生産者とネットワークを構築し、お互

いのねぎを融通することで欠品のない供給体制を整備しています。

多様な人材の活躍

地元の女性パート職員やシニア職員のほか、ベトナム人技能実習生6人を雇用しており、農場の至る所に母国語を掲示するなど、実習生が働きやすい環境を整備しています。また、コンテナ等の洗浄業務を近隣の福祉施設へ委託し雇用創出するなど、多様な人材の活躍が組織を強く固なものにしています。

こだわりの土づくりと環境保全

「健全な野菜は健全な土づくりから」を基本に、収穫時に発生する植物残渣で製造した堆肥づくりを実践しています。また、太陽光を利用し

日本農業賞とは

昭和46年(1971年)度以来、NHKとJA全中、JA都道府県中央会が主催。日本農業の確立を目指し、意欲的に経営や技術の改革に取り組み、地域社会の発展にも貢献している農業経営体などを表彰しています。

(有)氏家農場経営概況

所在地	宮城県遠田郡涌谷町				
代表者	代表取締役 氏家 靖裕				
加入JA	JA新みやぎ(みどりの地区本部)				
構成員	54名(外国人技能実習生6名、パート職員含)				
経営面積	単位:ha				
	小ねぎ	みず菜	青ねぎ	水稲	他
主要作物収量	単位:トン				
	小ねぎ	みず菜	青ねぎ		

GAPへの先進的取り組み

平成23年(2011年)8月にJGAP、平成29年(2017年)9月にASIA GAPを取得。整理整頓による作業効率化のほか、業務責任を明確化したことで従業員の自発的な行動を促すことができ、業務改善や人材育成にも結び付いています。さらに、氏家代表取締役は、



女性パート職員や外国人技能実習生、障害者など、多様な人材が活躍しています

これからも真心こめて

有限会社氏家農場
代表取締役

氏家 靖裕さん



このたびは、栄誉な賞をいただき、誠にありがとうございます。

令和2年(2020年)は、この涌谷町で現会長(父)がねぎ作りを始めて21年目となり、小ねぎ、みず菜、青ねぎなど、年を重ねるにつれ事業を拡大して参りました。さらには、新規事業を創設する節目となる年でもございます。

これからも、「有限会社氏家農場」はスタッフ一丸となつて真心こめて、消費者の皆様へ農作物をご提供いたしますので、どうぞよろしくお祈り致します。

- 第49回日本農業賞 氏家農場(涌谷町)が「特別賞」を受賞 (1面)
- JAグループの農政活動により政策への反映を実現 (2、3面)
- 「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール 皆川泉さんが文部科学大臣賞 (4面)
- 「青年の主張」全国大会 優秀賞に添野俊さん『俺の人生ハンドルーツ』 (4面)
- プレゼントクイズ (4面)



みんなのよい食プロジェクトとは、これからの日本人にとって「よい食」とは何かを、日本の農家とJAグループ、消費者、協力会社・団体のみんなと一緒に考えて、行動していく運動です。

JAグループの農政活動により政策への反映を実現

JAグループは「令和元年度食料・農業・地域政策の確立」に向け、食料安全保障や中小・家族経営及び中山間地域に対する支援強化、水田農業対策等の拡充について政府・与党を中心に要請活動を展開してきました。

本県においても、「宮城県JA代表者要請集会」「食料・農業・農村政策確立宮城県大会」等を開催し、生産現場の意見・要望が国政に反映されるよう県選出国會議員等に要請してきました。

その結果、中小・家族経営の生産基盤強化が「農業生産基盤強化プログラム」等に明記され、令和2年3月に閣議決定される「食料・農業・農村基本計画」にも反映される見込みです。また、農林水産関連の元年度補正・2年度当初予算が2年連続増となり、既存政策の強化拡充や新たな対策が創設されるなど、以下に示す成果を挙げることができました。

令和元年度 JAグループ宮城の農政活動

- 国会議員等への要請活動など**
- ① 宮城県代表者要請集会(平成31年4月24日)
 - ② 台風19号被害に関する農林水産大臣への要請(令和元年10月21日)
 - ③ 台風19号被害に関する県選出国會議員への要請(令和元年10月29、30日)
 - ④ 台風19号被害に関する宮城県知事への要請(令和元年11月18日)
 - ⑤ 宮城県代表者要請集会(令和元年11月19日)
 - ⑥ 仙台国税局との農業税務等に関する意見交換会(令和元年12月10日)
 - ⑦ 食料・農業・農村政策確立宮城県大会(令和元年12月13日)
- ⑧ 宮城県議会・宮城県農政課・JAグループ宮城との意見交換会(令和2年2月13日)
- ⑨ 新型コロナウイルスの影響に関する小野寺典議員との意見交換会(令和2年3月6日)
- その他の農政活動**
- ① イベント等を通じた県産米の消費拡大運動(おにぎりの配布や新米試食の実施、料理教室への県産米提供、米販学校給食の普及拡大)
 - ② 食農教育の実践(パケツ福づくり事業、「こはな・お米とわたし」作文・図画コンクールの実施等)
 - ③ 広報活動を通じたJA・農業に対する理解醸成(オリジンの発行、IGUNE等への広告掲載等)

生産基盤強化

中小・家族経営を農業生産基盤強化プログラム等に明記!

生産基盤を強化し、持続可能な農業を実現するためには、大規模経営や中核的担手のみならず、中山間地域や中小・家族経営農業も重要な役割を担っていることから、多様な農業経営が維持・発展できる政策の実現を求めました。

総合的なTPP等関連政策大綱(令和元年12月5日改訂)

- ▶ 中小・家族経営が大宗を占めていることに留意し、規模の大小を問わず、意欲的な農業者がその創意工夫を最大限発揮できるよう配慮
- ▶ 協定発効後の動向を踏まえ、確実に再生産が可能となるよう、生産基盤の強化を図るとともに、経営安定・安定供給へ備えた措置を講ずる など追加

農業生産基盤強化プログラム(令和元年12月10日決定)

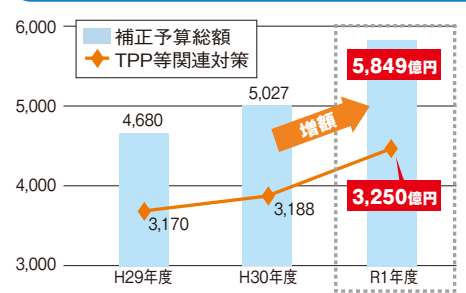
- 『趣旨』抜粋**
- 中山間地域や中小・家族経営も含め、幅広く生産基盤の強化
- 『主要な施策』抜粋**
- ▶ 肉用牛・酪農の増産・増頭
 - ▶ 中小規模農家の支援(クラスター事業の要件見直し、産地パワーアップ事業による中小等の施設等の再整備など)
 - ▶ スマート農業に関し、被災地や中山間地域での実証を推進

予算

令和元年度補正予算・2年度当初予算額が近年最高額を確保!

持続可能な農業・地域づくりに向け、生産基盤強化やTPP等関連対策等の政策を推し進めるための万全な予算確保を求めました。

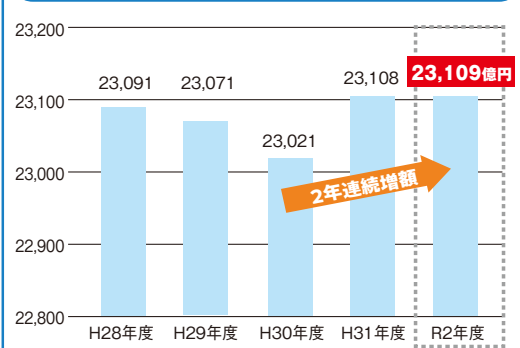
補正予算額の推移



【農林水産関係補正予算総額】
2年連続増、前年度比**822億円増**

【TPP等関連対策予算額】
2年連続増、前年度比**62億円増**
(棚田・中山間地域対策や和牛・乳用牛の増頭対策、畜産クラスター事業の改善などを中心に増額)

当初予算額の推移



【農林水産関係当初予算総額】
2年連続増、前年度比**1億円増**
(スマート農業推進や、家畜衛生対策を中心に増額)

園芸

産地パワーアップ事業の要件柔軟化など、対策を強化!

国際競争力の強化や産地の高収益化につなげるため、産地パワーアップ事業の要件緩和等を求めました。

産地パワーアップ事業の主な拡充内容

- ① 従来の産地パワーアップ事業(施設整備、機械導入)について、**目標・要件を柔軟化!**
 - 【成果目標】
 - 目標年度:「5年後」⇒「3年後」
 - 成果目標:「販売高等の10%アップ」⇒「6%」
 - 【面積要件】
 - 米から野菜等に転換する場合は従来の**2分の1**に!
 - 複合経営は**各品目の合計面積**で判定
- ② 中小・家族経営を含む、**ハウス・樹園地等の継承**にかかる支援メニューを**新設!**
 - 再整備・改修やマッチング等を支援!
 - 販売額・面積等の「維持または増加」で**事業活用可能!**
- ③ 輸出・加工需要向けの施設整備の支援を**新設!**

燃油価格高騰対策の主な見直し内容

- ① 令和4年度まで、**延長!**
 - ② **発動基準価格の引下げ**を実現!
- 「なかなか発動しない」との声に対応して**緩和!**
- 【発動基準価格】
7中5平均×115% (H31 97.4円) → 7中5平均×**100%** (R2 **84.7円**)
- 【引下げのイメージ】
A重油価格 (115%→100%) の引下げにより、従来の基準(7中5平均×115%)から**新基準(7中5平均×100%)**へ引き下げられる。
- 【補てん金の計算方法】
(A重油価格と発動基準価格との差額)×(対象購入数量の70%)

税制

「新規就農者税制の創設」を要望1年目に実現!

担い手が減少する中、新規就農を後押しする制度を要求し、重要税制については延長を求めました。

新規就農者税制の概要



認定新規就農者が使用するために農協等が取得した資産の**固定資産税の課税標準を5年間、2/3に軽減!**
その分、認定新規就農者に**安価な貸し出しが可能!**

重要税制の延長

項目	結果
農業経営基盤強化準備金制度 ① 交付金を準備金で積立て⇒ 損金算入 ② 準備金を取崩して資産取得⇒ 圧縮記帳	⇒ 1年延長
肉用牛売却による農業所得の課税の特例 市場等で肉用牛を売却した場合の、所得税・法人税等⇒ 免除	⇒ 3年延長
農業用A重油・軽油に対する石油石炭税の課税の特例 農業用A重油に係る石油石炭税2,800円/kℓ(地球温暖化対策分含む)⇒ 免税・運付分が販売価格に反映 農業用軽油に係る石油石炭税の地球温暖化対策のための上乗せ分760円/kℓ⇒ 運付分が販売価格に反映	⇒ 3年延長

畜産酪農

「増頭奨励金」の創設・拡充や、中小・家族経営向け支援を拡充!

国際貿易の進展による関税撤廃が、畜産経営に大きく影響しています。中小・家族経営向けの支援拡充と、国内生産基盤を強化するための制度創設等を求めました。

「増頭奨励金」の創設・拡充

繁殖雌牛1頭あたり **24.6万円**(飼養頭数50頭未満)
繁殖雌牛1頭あたり **17.5万円**(飼養頭数50頭以上)
乳用後継牛1頭あたり **27.5万円**(北海道除く)



1頭でも増頭すればOK!
(期首と期末の飼養頭数を比較)
繁殖雌牛は自家保留も対象!

中小・家族経営向け支援の拡充

- ① **畜産クラスター事業の規模拡大要件の緩和**
▶ 「概ね北海道を除く全国平均規模」以上に拡大すれば施設整備が可能
 - 繁殖:11.5頭(都府県平均の8割)
 - 肥育:102.1頭(〃)
 - 酪農:経産牛33.0頭(〃)
- ② **家族経営の経営継承対策の創設**
▶ 経営継承に取り組む家族経営の畜舎や機械の整備を支援

水田農業

水田活用の直接支払交付金3,050億円(前年対比+89億円)等を確保!

水田フル活用による需要に応じた生産と生産者の万全な所得確保のため、交付単価の維持・向上と恒久的な予算確保を求めました。

項目	交付単価
【拡充】 1. 転換作物拡大加算 (主食用米を元年度に比べて減らすことが条件)	1.5万円/10a (前年対比+0.5万円) ※基準年:元年度
【拡充】 2. 高収益作物等拡大加算 (野菜や果樹、輸出用米、加工用米、飼料用トウモロコシなどが対象)	3.0万円/10a (前年対比+1.0万円) ※基準年:元年度
【加算見直し】 3. 飼料用米・米粉用米の複数年契約加算 (3年以上の出荷・販売契約を結ぶ場合に配分)	1.2万円/10a NEW!

※詳細な内容は、管内のJAにお問合せ下さい。

自動車事故のリスクに、しっかり備えたいあなたに。

フルマスター 自動車共済

Mr.リスク あなたのリスクの化身

自動車の事故による賠償やケガ、修理に備える

★安心の充実保障

- 相手方への保障: 自動車事故により他人を死傷させたり、他人の車や物をこぼしたときの損害を幅広く保障!
- ご自身とご家族の保障: 自動車事故によりご自身やご家族、ご契約の運転中の方などが死傷されたときの損害を幅広く保障!
- お車の保障: ご契約のお車の事故による破損や盗難、台風などによる損害を幅広く保障!

★頼れる各種サービス

- 自動車事故や故障など、トラブル発生時に頼りになるサービスをご用意
- 24時間365日、フリーダイヤルで事故受付とアドバイス
- 損害調査サービス担当者約5,570人、事故対応窓口約2,380か所の安心ネットワーク(2018年4月1日現在)
- レッカーサービス
- ロードサービス
- 夜間休日現場急行サービス
- 夜間休日初期対応サービス
- 休日契約者面談サービス

★お得な掛金割引

ご契約条件に応じてさまざまな掛金割引をご用意

- 自動車共済優待割引(0.5%割引)
- 農業用自動車優待割引(0.5%割引)
- 長期優良契約割引
- ASV割引
- 対人賠償の共済掛金 7%割引
- 共済掛金 10%割引
- 共済掛金 5%割引
- 共済掛金 9%割引
- その他にも、割増・割引等制度やゴールド免許掛金などがあります。

JAの自動車共済 **お見積りキャンペーン**

キャンペーンWebサイトはこちら
<https://car-cp.ja-kyosai.or.jp>

またはJA共済ホームページ
<https://www.ja-kyosai.or.jp>からもアクセスできます。

JA仙台 022(236)2425
JAみやぎ亙理 0223(34)0377
JA岩沼市 0223(22)1257
JA名取岩沼 022(384)5113
JAみやぎ仙南 0224(55)1288
JAいしのみき 0225(22)1116
JA加美よつば 0229(66)1178
JA古川 0229(23)6517
JA新みやぎ 0228(25)9011
JAみやぎ登米 0220(22)8113

JA共済運営センター 0120-14-9031(9時30分～17時)
農業者のJA窓口はこもろ農業センター
JA共済ホームページ <https://www.ja-kyosai.or.jp>

資料請求はこちら
はじめて共済 <https://shiryo.ja-kyosai.or.jp/>

くらしの保障、相談するなら **JA共済**

地域団体商標登録

仙台いちご Sendai Ichigo

とまらないおいしさ

「みやぎの野菜」Instagram

もういっこ とちおとめ

ここにこべり

宮城県園芸作物ブランド化推進協議会・宮城県JAいちご部会・JA全農みやぎ

総計 **210名** 様プレゼント

キャンペーン期間 **2020年1/15(水)～4/15(水)**

【A賞】総計 **30名** 様 (毎月10名様×3回)
「仙台牛」すき焼き・しゃぶしゃぶ用(5,000円相当)

【B賞】総計 **60名** 様 (毎月20名様×3回)
「仙台牛」すき焼き・しゃぶしゃぶ用(300g×3個×3回)

【C賞】総計 **60名** 様 (毎月20名様×3回)
仙台大豆詰め合わせ

【D賞】総計 **60名** 様 (毎月20名様×3回)
わたりのいちごワイン(720ml)

応募方法: 郵便はがきに「仙台いちごのパッケージの「旬太」または「わたリーナ」のどちらか1枚を貼り、必要事項(1.ご希望の賞品(A～D賞)、2.お名前、3.住所、4.郵便番号、5.電話番号、6.性別、7.年齢、8.購入店名、9.キャンペーンを何で知りましたか?①情報誌(Q何の情報誌ですか?)②ホームページ③ポケットティッシュ④店頭⑤テレビCM⑥その他(Q何で知りましたか?))を明記の上、下記まで応募ください。※はがき1枚を一口として、お一人様何口でもご応募いただけます。●応募締切:2～4月の毎月15日当日消印有効●当選発表は賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。●応募先:〒980-0014 仙台市青葉区本町2-10-23 仙台いちごうまハルヤビル1F MBE1321「仙台いちご」係●お問い合わせ:全国農業協同組合連合会宮城県本部 園芸部 TEL022-782-3353【受付時間】平日9:00～17:00(土・日・祝日除く)

「ごほん・お米とわたし」作文・図画コンクール 図画部門

皆川泉さん(涌谷中2年)が文部科学大臣賞



第44回「ごほん・お米とわたし」作文・図画コンクールの図画部門で、1月14日、東京・大手町涌谷町立涌谷中学校2年の皆川泉さんが文部科学大臣賞を受賞しました。

小学校5年 優秀賞 図画部門 浅利豪仁さん(石巻市立蛇田小学校2年) 本県では合計1661点(作文822点、図画839点)の応募があり、全国コンクールには作文・図画部門から18点の県入賞作品を出品しました。

トラックからトラクターへ『俺の人生ハンドルフ』

「青年の主張」全国大会 優秀賞に添野俊さん

(JAみやぎ登米南方町青年部)



2月18日・19日に東京・港区で開催された「第66回JA全国青年大会(主催・全国農協青年組織協議会)」において、東北・北海道地区代表として出場したJAみやぎ登米南方町青年部の添野俊さんが「JA青年の主張全国大会」で優秀賞を受賞しました。

表彰を受ける添野さん(2月19日、東京・港区で)

プレゼントクイズ



JAグループの〇〇〇〇により政策への反映を実現

問 〇〇〇〇に入る言葉は何でしょう。正解者の中から抽選で20名様に、JAいしのまき「トマトケチャップ」「ソイマヨネーズ」「長ネギドレッシング」詰め合わせセットをプレゼントします。



JAいしのまき 「ソイマヨネーズ」「トマトケチャップ」「長ネギドレッシング」詰め合わせセット

- 左 トマトケチャップ...あらごしトマトで風味を生かした手作りケチャップ。いしのまき産クッキングトマト「すずこま」を使用しました。
中央 ソイマヨネーズ...いしのまき地域で栽培した大豆「ミヤギシロメ」を使用。シンプルでコクのあるマヨネーズタイプのドレッシングです。
右 長ネギドレッシング...いしのまき産長ネギを使用したドレッシング。サラダはもちろん、肉料理や炒め物にも相性抜群です。

〒980-0011 仙台市青葉区上杉1丁目2-16 JA宮城中央会営農農政部 みやぎ広報「オリジン105号」係 はがき又はEメール:japre@ja-mg.or.jp までご応募ください

締め切り 令和2年5月29日(金)

JAネットローン



スマホからでも パソコンからでも 仮申込 OK!!



JAネットローン 検索

https://ja-netloan.jp/

Grid of loan types: マイカーローン, 教育ローン(一般型・極度型), リフォームローン, 多目的ローン, フリーローン, カードローン

JAネットローンはどなたでも 365日24時間 仮申込受付中! 仮審査結果については、後日JAよりメール等で回答いたします。なお、応諾の場合、正式申込および契約手続きが必要となります。